

6月16日(木) 18:30~

会場：Zoom 及び国労会館大会議室



第168回定例研究会

誰でも参加できます

Zoomで参加の方は
前日までに連絡ください

コロナ禍で進む ジョブ型雇用とテレワーク

報告：榊原 雅樹 氏

(静岡県労働組合評議会 事務局次長)

これからの企画

◆第169回定例研究会

日時…7月21日(木) 18:30~

場所…国労会館会議室&Zoom

内容…「20代男性の揺れ動くアイデンティティ~韓国大統領選挙2022の前後を中心に~」

報告…福島みのり氏(名古屋外国語大学現代国際学部)

◆第11回中間総会&記念講演

日時…8月6日(土) 13:30~

場所…静岡県産経会館&Zoom

内容…「入管をめぐる問題」(案)

報告…指宿昭一氏(弁護士)

「コロナ禍で変化する働き方」

2020年に広がったコロナパンデミックを契機に各企業では、デジタル技術の活用による、テレワークなど場所と時間に捉われない働き方や、現場における効率化・省力化(DX)などの業務改善が進展中です。また、こうした働き方の改革と合わせ一部の大企業では、従来のメンバーシップ型雇用からジョブ型雇用への転換が進められています。

すでにジョブ型雇用が導入されている日本IBMでは、12年間で年収が200万円も切り下げられ、さらに業績悪化を理由にした大幅な年収減や雇用破壊が進んでいます。

今、財界が進めようとしているポストコロナを見据えた働き方改革についてある大企業の実態を通して一考します。